

2018年

第1回

パークゴルフ
ジャパンカップ
ミズノオープン

記念すべき第1回大会が晴れ晴れしく開催！栄冠を手にするのは誰だ!?



はるばる韓国から40名の参加者が来道した



【写真右から】1日目の開会式で挨拶をするミズノ株式会社 営業本部 北日本支社の赤間靖浩支社長、自民党PG普及振興議員連盟事務局長である中村裕之衆議院議員、北海道パークゴルフ国際交流実行委員会委員長であるPG.柳の中村圭吾社長、2日目の開会式で挨拶をするえべつ角山パークランドの日高淑社長

パークゴルフを通じて国際交流を主旨とし、記念すべき第1回目の大会となるパークゴルフジャパンカップミズノオープンが、6月23日と24日の両日にわたり韓国から40名の参加者を迎え開催された。競技は、1日目は石狩市のPGJ茨戸コースの36H、2日目は江別市のえべつ角山パークランドの36Hを使用した計72Hの長丁場だ。競技1日目は、男子では富樫憲勇さんが2位に3打差をつけたスコア95、女子

優勝した2人と準優勝の男子・萩史之さんと女子・黒崎敏子さんの4人は、今年10月に韓国ソウル特別市で行われるミズノクラブ選手権に日本代表選手として派遣される。因みに韓国から参加のトップは男子ではイ・ジンシクさんがスコア219で18位、女子のキム・ヒャンス

は大混戦の中、中村美保子さんがスコア103で首位に立った。男子は独走、女子は接戦の中迎えた2日目、男子は大内昌生さんがスコア93で回り、トータル192の怒濤の追走劇を繰り広げて優勝。女子は中村美保子さんが前日のアドバンテージを維持したまま、崩れる事なく2日目を回り、見事に第1回大会を制した。優勝した2人と準優勝の男子・萩史之さんと女子・黒崎敏子さんの4人は、今年10月に韓国ソウル特別市で行われるミズノクラブ選手権に日本代表選手として派遣される。



左から男子の部で準優勝の萩史之さん、優勝した大内昌生さん、女子の部で優勝した中村美保子さん、準優勝の黒崎敏子さん

ンさんはスコア231で10位に入賞し大健闘した。大会は来年以降も継続して行われるとの事だが、まずは10月に行われる大会の日本代表選手達の活躍が期待される。

男子の部					女子の部				
順位	氏名	茨戸	角山	スコア	順位	氏名	茨戸	角山	スコア
優勝	大内 昌生	99	93	192	優勝	中村美保子	103	103	206
準優勝	萩 史之	99	98	197	準優勝	黒崎 敏子	105	106	211
3位	山本 忠夫	99	99	198	3位	松本 春美	104	108	212
4位	杉本 和久	101	98	199	4位	佐々木靖子	107	108	215
5位	小林 正夫	98	104	202	5位	大内 裕美	106	109	215
6位	清治 隆伸	102	101	203	6位	清治久留美	106	114	220
7位	阿部 信弘	98	106	204	7位	萩原久美子	109	112	221
8位	傳法 幸男	98	106	204	8位	阪 恵子	108	114	222
9位	富樫 憲勇	95	111	206	9位	岩本 都子	114	115	229
10位	長田 昭洋	99	108	207	10位	キム・ヒャンス	113	118	231

